

人権シンポ in かながわ

場所: 神奈川県弁護士会館

2025年 **11月**
29日(土)
30日(日)



参加無料

事前申込不要、先着順
(イベントGのみ要事前申込)

A

11月29日(土)

12時30分～13時30分 [12時00分開場]
弁護士会館 5 階

「第30回神奈川県弁護士会人権賞贈呈式」

B

11月29日(土)

13時30分～16時00分 [13時00分開場]
弁護士会館 4 階

「“非行”の奥にある声を聴く
～理解と支援から始まる再出発～」

【基調講演】井原 綾子さん(弁護士)、佐藤 直さん(弁護士)

【パネルディスカッション】

パネリスト: 井原 綾子さん(弁護士)、佐藤 直さん(弁護士)、
岡本 吉生さん(日本女子大学名誉教授、元家庭裁判所調査官)、
少年院の福祉専門官



岡本 吉生さん

C

11月29日(土)

14時00分～16時45分 [13時45分開場]
弁護士会館 5 階・ZOOM配信

講演: 「日本被団協の田中熙巳さんをお迎えして
高校生と考える いま、「核なき世界」を
どう実現するか」

【登壇者】

田中 熙巳さん(日本原水爆被害者団体協議会代表委員)、
高校生平和大使・高校生一万人署名活動
に関わる神奈川県の高校生の皆さん、
太田 昌克さん(共同通信編集委員)



田中 熙巳さん



太田 昌克さん

D

11月29日(土)

15時30分～17時00分
ZOOM配信のみ

講演: 「子どもたちの食を守るために
私たちができること
～外から来る食とどう向き合う？
日本の農業の未来～」

【講師】内田 樹さん(仏文学者・武道家)



内田 樹さん

E

11月29日(土)

16時30分～18時00分 [16時15分開場]
弁護士会館 4 階

講演: 「海洋プラスチックごみ問題」

【講師】中嶋 亮太さん(生物海洋学者(博士)、
国立研究開発法人 海洋研究開発機構JAMSTEC
地球環境部門・海洋生物環境影響研究センター
・海洋プラスチック動態研究グループ
グループリーダー、主任研究員、
岩波書店「海洋プラスチック汚染」著者)



中嶋 亮太さん

F

11月30日(日)

13時00分～16時00分 [12時30分開場]
弁護士会館 5 階

映画上映: 「黒い司法 0%からの奇跡」
講演: 「再審法の問題点と法改正」

【講師】村山 浩昭さん
(弁護士、袴田巖さんに対して2014年に再審開始と
釈放を認める決定をした静岡地裁元裁判長、
法制審議会刑事法(再審関係)部会委員)



村山 浩昭さん

G

11月30日(日)

13時00分～15時00分 [12時30分開場]
弁護士会館 4 階

「きみも消費者マスター！
ボードゲームで
未来を体験！！」

小学生が対象 保護者とペアで参加



主催



神奈川県弁護士会
Kanagawa Bar Association

問い合わせ先

TEL: 045-211-7705
https://www.kanaben.or.jp/

平日
9時～17時

2025年11月29日(土)

A

12時30分～13時30分／弁護士会館 5 階 （定員120名）

「第30回神奈川県弁護士会人権賞贈呈式」

神奈川県内で人権侵害に対する救済活動、人権思想の普及確立のための活動、その他人権擁護のための活動をされた個人・団体に人権賞を贈呈します。表彰状の贈呈のほか、受賞者から受賞の挨拶をいただきます。

B

13時30分～16時00分／弁護士会館 4 階 （定員60名）

「“非行”の奥にある声を聴く～理解と支援から始まる再出発～」

弁護士(井原綾子さん、佐藤直さん)から少年事件の手続や付添人弁護士の業務内容を紹介するとともに、パネルディスカッションにて、2名の弁護士に加え、元家庭裁判所調査官の大学教授(岡本吉生さん)と少年院の福祉専門官をお迎えして、少年非行に至る心理的メカニズムや、支援の方向性について考えます。

C

14時00分～16時45分／弁護士会館 5 階 （定員120名）・ZOOM配信 （定員500名）

「日本被団協の田中熙巳さんをお迎えして 高校生と考える いま、「核なき世界」をどう実現するか」

今年は戦後80年、広島・長崎の被爆から80年です。原爆の惨禍と核兵器の非人道性を訴えてきた日本被団協が昨年ノーベル平和賞を受賞しました。ノーベル賞受賞スピーチを行った日本被団協の田中熙巳さんをお迎えして、日本被団協は何を訴え、何を求めてきたのか、お話を伺います。高校生平和大使・高校生一人署名活動に関わる神奈川県内の高校生の皆さんには、核廃絶をめざす署名活動や国連ジュネーブ事務局訪問等の御報告をしていただきます。太田昌克さんには、世界と日本はこれまで核兵器とどう向き合ってきたのか、核廃絶に向けて、「核抑止」の考え方はどう乗り越えていけばよいのか、核のタブーの揺らぐ今日の世界情勢を踏まえてお話いただきます。

D

15時30分～17時00分／ZOOM配信のみ （定員500名）

「子どもたちの食を守るために私たちができること ～外から来る食とどう向き合う？日本の農業の未来～」

現在を取り巻く日本の農業はどのようになっているでしょうか。令和の米騒動が起き、値段も高くなって、日本のお米が私たちの食卓から消える事態にまで陥りました。国産の農産物を口にすることさえ、とうの昔に当たり前ではなくなっています。日本の社会とその未来である子どもたちの食は、今どのように侵され、食料自給率の改善を始め、日本の農業を立て直すには、どのような考え方が必要でしょうか。仏文学者・武道家の内田樹さんから、透けて見える対米従属の視点も踏まえ、貴重なお話を伺います。

E

16時30分～18時00分 弁護士会館 4 階 （定員45名）

「海洋プラスチックごみ問題」

海洋プラスチックごみ問題は、世界共通の深刻な環境問題です。生態系ひいては人間の生命・健康にも深刻な害をもたらすリスクがあります。毎年、世界全体で数百万トンのプラスチックごみが海に流出していると言われ、気付かないままこの問題は急速に進行しています。使い捨て品に囲まれた便利な暮らしを送る代償に、我々を取り巻く海で何が起きているのか。生物海洋学者(博士)・海洋研究開発機構(JAMSTEC)グループリーダー・主任研究員の中嶋亮太さんにご講演いただきます。まずは現状を知ることから始まります。

2025年11月30日(日)

F

13時00分～16時00分 弁護士会館 5 階 （定員100名）

映画上映:「黒い司法 0%からの奇跡」

講演:「再審法の問題点と法改正」

映画「黒い司法 0%からの奇跡」は、1980年代のアメリカで、犯してもいない罪で死刑宣告された黒人男性を助けるため、可能性0%からの逆転劇に挑んだ弁護士の奇跡の実話を映画化した作品です。映画をご覧いただいたあとは、袴田巖さんに対して2014年に再審開始と釈放を認める決定をした静岡地裁元裁判長で法制審再審関係部会の委員である弁護士の村山浩昭さんから、「再審法の問題点と法改正」をテーマにご講演いただきます。

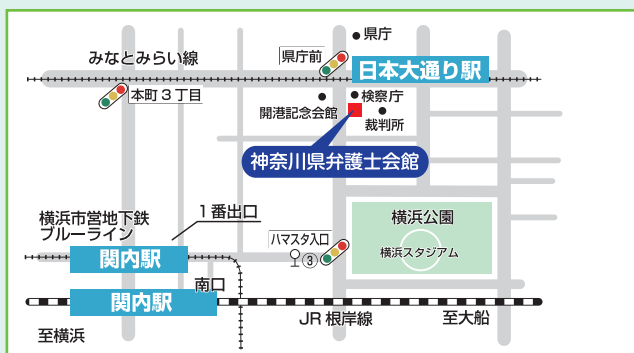
G

13時00分～15時00分 弁護士会館 4 階 （定員 保護者 1 名・小学生 1 名のペアで、20組）

「きみも消費者マスター！ボードゲームで未来を体験！！」

親子(小学生)チーム対抗、ボードゲーム大会を開催します。参加賞あり。休日の横浜、神奈川県弁護士会にも遊びに来てみませんか。弁護士会では消費者教育を推進しており、推進事業の一環として、当イベントを開催します。楽しく遊んで人生に必要な知識が身につくと評判のボードゲーム「ライフ・リテラシーゲーム」を題材に、親子で消費者問題についてのクイズに挑戦してもらいます。

※イベントGは事前申し込みが必要ですので、参加をご希望の方は当会ホームページ掲載のイベント情報をご確認ください。
※イベントCとイベントDのZOOMウェビナーは「第13回人権シンポinかながわ」のホームページからログインしてください。



会場案内

神奈川県弁護士会館 横浜市中区日本大通9番地

第13回人権シンポinかながわホームページ

<https://www.kanaben.or.jp/news/event/2025/sympo2025.html>

※最新の情報はホームページでご確認ください。

